

鹿児島市長4期目マニフェストに掲げた重点政策の取組状況(平成30年10月時点)

1. 次代の「まち」づくりにチャレンジ!

世界に誇りうる豊かな地域資源に恵まれた本市では、今後、鹿児島の歴史に残る大きなイベントや、中心市街地で相次ぐ大規模な再開発など、まさに平成における「維新の波」が訪れようとしています。これらの機会を最大限に生かし、安心安全で魅力あふれるまちづくりにさらに磨きをかけ、都市の豊かさを将来に引き継いでいけるよう、次代の「まち」づくりにチャレンジします。

(1) 「歴史と文化のまち」のブランド力強化にチャレンジ!

大河ドラマ「西郷どん」と連動した明治維新150周年事業の実施

○大河ドラマ館の設置

- ・ 期間 30年1月13日～31年1月14日
- ・ 入館者：363,988人(30年9月末現在)



- 「西郷どん」ドラマ出演者を招聘したイベントの開催
- 明治維新150周年薩長同盟交流事業(30年度)
山口市、防府市、萩市において観光PRを実施するほか、関係団体等と共同で焼酎・日本酒を製造する。
- 維新ふるさと館の展示更新
幕末探訪・郷中教育コーナーを中心とした展示のリニューアル(30年1月)
- 薩摩維新ふるさと博の開催
幕末・維新期の薩摩の雰囲気を感じられるイベントの開催(29年度～)
- 薩摩観光維新隊、PRキャラクター西郷どんによるPR
- 明治維新150周年記念電車製作・運行(30年度)
- 「薩長維新塾キッズ in KAGOSHIMA」の実施(30年度)
偉人たちの偉業を学び、自然や文化に触れる体験活動を通して両市の交流を深めるイベントの開催
- 明治維新150周年記念かごしまの文化財絵画・写真コンクールの開催(30年度)

【基本政策No. 1】

鶴丸城御楼門復元に合わせた周辺環境の整備

- 鶴丸城御楼門建設協議会への参加
- 大型バス乗降場の整備協力



【基本政策No. 2】

世界文化遺産の活用と磯駅の設置に関する検討

○世界文化遺産の活用

- ・ 旧鹿児島紡績所技師館創建150周年記念講演会(29年11月)
- ・ 公衆無線LAN環境の運用
- ・ 案内所の設置(30年度)

○世界遺産登録3周年記念「世界遺産大学」の開催(30年7月)

- 磯新駅の設置検討に関する協議会の設置(29年4月)
磯地区へのJR新駅設置の可能性及び諸課題について、関係者や地元町内会、経済団体等で協議しながら、調査・検討を行う。



【基本政策No. 3】

(2) 「錦江湾と桜島」が織りなす新たな魅力づくりにチャレンジ!

路面電車のウォーターフロントへの路線実現

○路面電車観光路線導入連絡会議の開催

中心市街地の回遊性の向上と新たなにぎわいの創出を図るため、桜島フェリーターミナルやかごしま水族館、高速船旅客ターミナルなどがある鹿児島港本港区への路面電車観光路線新設に取り組む。

- ・ 第1回(29年3月23日)概要説明、意見交換等
- ・ 第2回(29年12月21日)6つの検討対象ルート案の提示
- ・ 第3回(30年3月23日)検討対象ルートの課題整理ほか

【基本政策No. 4】

鹿児島港本港区における新たな集客施設の整備促進

県の鹿児島港本港区エリアまちづくり検討委員会へ参加し、整備促進に向けた緊密な連携を図る。

- ・ 第1回(30年5月10日)
- ・ 第2回(30年8月30日)
- ・ 第3回(30年10月17日)

【基本政策No. 5】

国際クルーズ船の誘致と受入体制の強化

○外国人観光客受入

本市を訪れる外国人観光客の満足度を高めるため、外国人観光客の視点に立ったきめ細やかな受入体制づくりを推進する。

- ・国際クルーズ船の受入
- ・公衆無線LAN環境の運用
- ・海外観光客受入体制整備費助成事業の運用
- ・外国語版観光ガイドマップの作成



【基本政策No. 7】

錦江湾を楽しむ海の魅力づくりの推進

○錦江湾潮風フェスタ開催

○錦江湾魅力再発見クルーズ船の運航（年6回）

○よりみちクルーズ船の運航（1日1便）

- ・市内の小学生への体験パスポートの配布

○ハロウィンスイーツバイキングクルーズの運航

○オータムビアクルーズの開催（30年度）

○県外旅行代理店等に訪問しての教育旅行及びツアー等の誘致

○大隅地域観光施設との桜島フェリー割引の企画

【基本政策No. 8】

“世界の桜島・錦江湾へ！”世界ジオパーク認定に向けた取組推進

桜島と錦江湾の素晴らしさを国内外へ伝えるため、世界ジオパークの認定を目指すとともに、桜島の観光振興を進める。

○世界ジオパーク認定に向けたエリア統合への取組

○国際交流・国際貢献の取組

○桜島コンシェルジュセンターの運用

○火山灰の活用事例や活火山との共生を考えるイベント「灰フェス！」の開催（30年8月）



【基本政策No. 9】

(3) 「にぎわい」も「うるおい」も感じられる市街地づくりにチャレンジ！

天文館地区や鹿児島中央駅周辺における再開発の推進

○中央町19・20番街区市街地再開発事業

鹿児島の玄関にふさわしい都市景観の形成やにぎわいとゆとりある都市空間の創出などを図るため、両街区を一体的に整備する市街地再開発事業を推進し、鹿児島中央駅周辺を含む中心市街地全体の活性化につなげる。

- ・都市計画決定（27年11月）
- ・再開発ビル工事着工（30年5月）
- ・2020年度竣工予定



○千日町1・4番街区市街地再開発事業

にぎわいとゆとりある都市空間の創出や観光・交流機能の強化などを図るため、両街区を一体的に整備する市街地再開発事業を推進し、いづろ・天文館地区を含む中心市街地全体の活性化につなげる。

- ・都市計画決定（28年8月）
- ・再開発ビル工事着工（31年3月予定）
- ・2020年度竣工予定



【基本政策No. 60】

地方創生に資する交通局跡地の再開発支援

交通局跡地における良好な市街地環境の形成と都市景観を確保するため、建築物の用途や壁面位置等の制限について、都市計画法等に基づく地区計画を定める。

○「高麗町キ・ラ・メ・キ テラス地区」地区計画

- ・地区計画の都市計画決定（30年4月）
- ・地区計画の条例施行（30年4月）



【基本政策No. 61】

鹿児島駅周辺の拠点整備の推進

- 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業
(30年度)
 - ・自由通路及び駅舎整備工事着手
 - ・駅前広場の用地取得等
 - ・市道上本町磯線整備用地取得等
- 鹿児島駅前停留場整備事業



【基本政策No. 62】

鹿児島中央駅周辺での「南国・鹿児島らしい緑の都市空間」の演出

駅前周辺に四季を通じて「南国・鹿児島を感じさせる都市空間」を創出し、市民や観光客へ花と緑によるおもてなしを行う。

- (30年度)
 - ・ナポリ通りガーデンデンドロビウム植栽工事
 - ・鹿児島中央駅前広場樹木移植工事
 - ・鹿児島中央東口駅前広場植栽工事
 - ・鹿児島中央西口駅前広場植栽工事



【基本政策No. 39】

市立病院跡地における「都市の杜」の整備

○市立病院跡地緑地整備

近接する甲突川左岸緑地との連たん性を生み出し、中心市街地の回遊性の向上に資する新たな潤いの拠点となるよう緑地の整備を行う。

- ・基本計画の策定、民間活力導入に関するサウンディング型市場調査 (29年度)
- ・民間活用エリア整備運営等事業者選定委員会の設置及び開催、事業者公募 (30年度)
- ・31年度整備工事着手、2020年度完成予定



【基本政策No. 40】

コミュニティサイクル「かごりん」の回遊性・利便性の向上

- コミュニティサイクルの利用促進
 - ・サイクルポート 25か所 (30年9月末現在)
 - ・自転車台数 184台 (30年9月末現在)
 - ・民間等によるサイクルポート設置に対する助成 (29年度) 鹿児島大学郡元・下荒田キャンパス (30年度) 米盛病院
- 自転車走行ネットワークの形成
 - ・運動公園線ほか9路線 (29年度)
 - ・郡元真砂線ほか5路線 (30年度)



【基本政策No. 37】

(4) スポーツを「まちの元気」に変える仕掛けづくりにチャレンジ!

鹿児島マラソンの開催や東京五輪・パラリンピックの事前合宿誘致

- 鹿児島マラソン2019の開催 (31年3月3日予定)



- ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地誘致

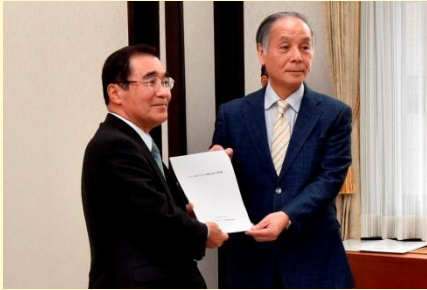
- (29年度)
 - ・参加チームによる実地視察対応
 - ・合宿受入国との地域交流計画作成・申請
- (30年度)
 - ・南アフリカチームの事前キャンプ決定 (2019年9月7日~9月12日予定)
 - ・南アフリカチーム鹿児島キャンプ受入協議会発足 (30年10月) ※構成団体：市、県、サロイヤルホテル、県ラグビー協会、コンベンション協会、観光連盟



【基本政策No. 10】

プロスポーツチームの育成支援と 競技場などの施設整備

- サッカー等スタジアム整備検討協議会の開催
(29年度)
 - ・第1回～5回協議会
 - ・サッカー等スタジアム整備に関する提言の提出
- (30年度)
 - ・第6回協議会（5月10日）
 - ・立地に係る調査委託（6月～11月）



- 鹿児島ユナイテッドFC活動支援
 - ・ユニフォーム等への「維新のふるさと鹿児島市」のロゴマークの掲載
 - ・チーム等と組織する実行委員会によるホームゲームの集客、賑わい創出を目的とした取組の実施



- 鹿児島レブナイズの活動支援
 - ・鹿児島レブナイズの運営会社が行うPR事業等への助成
 - ・鹿児島レブナイズを活用した観光PR（30年度～）



【基本政策No. 11】

「燃ゆる感動かごしま国体」の開催と 有望選手の育成

- 第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会準備
(29年度)
 - ・実行委員会ホームページ開設
 - ・開催決定イベントの実施
- (30年度)
 - ・開催準備総合計画の進行管理
 - ・競技会場のレイアウト設計
 - ・先催地の調査研究
 - ・イメージソング・ダンスの普及促進
 - ・ボランティア募集、育成
 - ・花いっぱい運動の実施
 - ・クリーンアップ運動の実施



- 競技会場となる社会体育施設の整備
(29年度)
 - ・鴨池公園水泳プール競技備品の導入
 - ・松元平野岡体育館照明設備改修
- (30年度)
 - ・東開庭球場建築・設備工事
 - ・東開庭球場人工芝張替工事
 - ・鴨池公園野球場改修工事
 - ・桜島総合体育館床塗装改修工事



- 競技力向上対策
 - ・実技研修及び指導講話
(29年度) 剣道、全空連空手道、バスケットボール
(30年度) ライフル射撃、ボクシング、ハンドボール

【基本政策No. 57】

パークゴルフ場の整備

- パークゴルフ場の整備に向け基本計画等の策定を行う。
 - ・整備基本計画の策定等（29年度）
 - ・実施設計（30年度）
 - ・供用開始予定（2020年中）



【基本政策No. 58】

(5) 未来への不安を解消する 「備えて安心のまち」づくりにチャレンジ！

国際認証を取得したセーフコミュニティの 全市的な展開

生涯にわたって安心安全に暮らせるまちづくりを推進するため、27年度に国際認証を取得したセーフコミュニティの取組の全市的な展開を図るとともに、2020年度の再認証に向けた取組を推進する。

- セーフコミュニティ推進協議会の開催
- セーフコミュニティ推進フォーラムの開催
- 地域安心安全ネットワーク会議への助成
- 自殺予防対策委員会連携相談会の開催

【基本政策No. 31】

総合的な危機管理・防災力の強化・充実

○災害対策本部室の整備及び機能強化



- 避難施設案内標識の設置（～30年度）
- 移動系防災無線の整備・運用（29年度）
- わが家の安心安全ガイドブックの更新（29年度）
- 防災資機材等の分散備蓄
- 原子力災害対策
 - ・各種訓練の実施
 - ・UPZ圏内住民避難意向調査の実施（29年度～）
- 火山砂防フォーラム（30年11月開催予定）
- 火山防災トップシティ構想策定事業（30年度～）
 - ・構想検討委員会の開催
- 桜島大規模噴火対策（29年度）
 - ・大量降灰対策分科会の開催、図上訓練実施
 - ・長期避難対策分科会の開催
 - ・桜島火山災害対策委員会の開催
 - ・インドネシア噴火対策視察
- （30年度）
 - ・大量軽石火山灰対策マニュアルの作成
 - ・大量軽石火山灰を想定した車両走行・道路啓開検証実験の実施
 - ・火山都市国際会議（ナポリ市）における取組発表
 - ・火山防災意識啓発用映像の作成



【基本政策No. 32】

「国土強靱化地域計画」の策定

大規模な自然災害が起っても機能不全に陥らず、いつまでも「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全・安心な地域の構築を推進するため国土強靱化地域計画を策定する。

○国土強靱化地域計画の策定

（29年度）

- ・他都市調査
- ・策定委員会設置
- ・計画骨子案作成

（30年度）

- ・有識者会議設置（7月設置）
- ・策定委員会・幹事会・有識者会議開催
- ・計画案作成
- ・パブリックコメント実施



【基本政策No. 33】

コンパクトシティ&公共交通ネットワークの形成

- かごしまコンパクトなまちづくりプランの推進
 - ・推進協議会及び推進庁内会議の開催（29年度～）
 - ・都市再生特別措置法に基づく届出対応（29年度～）住宅建築や誘導施設整備の動向把握等（30年度～）誘導施設休廃止の動向把握等
- 公共交通不便地対策
 - あいばすや乗合タクシー等について、改善を図りながら運行を継続するとともに、新たな対象地域等において運行を行う。
 - ・常盤地域、喜入瀬々串地域、松元平田地域（30年度～）
- 廃止バス路線対策
 - ・地域住民の日常生活や公共施設の利用に必要な公共交通機関を確保するため、廃止路線代替バスを運行
- 鹿児島市公共交通ビジョンの推進
 - ・学識経験者、公共交通事業者、行政等で構成する推進会議を設置し、推進施策の進捗管理等を実施
- 市電案内表示等のリニューアル（29年度）
- 観光レトロ電車「かごでん」運行
- 低公害低床型バスの購入
 - ・29年度 大型9両、中型1両
 - ・30年度 大型10両
- バスドライブレコーダーの整備（29年度）
- バス停留所上屋整備事業（29年度～）
- 超低床電車購入事業（30年度）
- 軌道施設安全対策事業（30年度～）
- 桜島港フェリー施設整備事業
 - ・桜島港新フェリーターミナルの建設及び供用開始（29年度）
 - ・第二・三パース人道橋及び車道橋工事（30年度）
- 桜島フェリー運賃キャッシュレスシステム導入事業（30年度）
 - ・クレジットカードや交通系ICカードでの運賃等の支払いができるシステムの導入



【基本政策No. 64】

2. 次代の「ひと」づくりにチャレンジ！

まちづくりを支えるのは市民の力です。少子高齢化の進む中であって、郷土に誇りと愛着を持ち、地域発展のため、活躍する多くの人材を育てていかなければなりません。

結婚・出産・子育て、就学、シニアライフなど段階に応じて、きめ細かな支援を充実し、あらゆる世代を「まちの宝」として支えていく、次代の「ひと」づくりにチャレンジします。

(1) 子育て世帯の願いをかなえる “3つの解消”にチャレンジ！

保育所等の“待機児童解消”及び児童クラブ の“待機児童解消”に向けた取組強化

- 認可保育所等の整備
 - ・29年度 350人の定員増
 - ・30年度 520人の定員増予定
- 認可外保育施設への助成
 - ・夜間保育の実施に係る経費の補助
- 私立保育所等への助成
- 保育体制強化事業
 - 地域住民や子育て経験者などの多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担を軽減する。
- 特別保育（一時預かり）を実施する保育所や認定こども園、幼稚園への助成
- 施設型給付費の支給
 - 保育所等の利用定員の拡大を図るとともに、当該施設を利用する児童に係る施設型給付費を支給する。



- 児童クラブの設置・整備 (29年度)
 - ・新規設置 22クラブ
 - ・施設整備 28クラブ(30年度)
 - ・新規設置 14クラブ
 - ・施設整備 13クラブ
- 放課後児童育成事業を実施する社会福祉法人等への助成
 - ・29年度 23クラブ
 - ・30年度 26クラブ



【基本政策No. 19】

こども医療費助成制度の“窓口負担解消”の 実現

- (29年度)
- 県有識者懇談会の開催 (29年5月、9月)
- 県市長会を通じた要望書の提出
- (30年度)
- 住民税非課税世帯の未就学児を対象とした窓口負担をなくす制度の導入 (30年10月～)

【基本政策No. 21】

(2) 「子育てをするなら鹿児島市」の さらなる充実にチャレンジ！

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

- 西部親子つどいの広場「いしきらら」の開所 (29年4月)
- 各親子つどいの広場において、子育て支援のための交流の場の提供や子育て相談及び子どもの一時預かり等の実施



- 乳幼児健康診査の実施
- 新生児聴覚検査の公費助成の開始 (29年度～)
- 子どもの発達段階に応じた親子教室、相談会、学習会、個別支援等の実施
- 不妊に悩む方への特定治療支援
- 病児・病後児の保育の実施
 - ・29年度 8箇所
 - ・30年度 9箇所
- 私立幼稚園等への助成
- 保育コーディネーターの配置
- 保育所等における実費徴収に係る生活保護世帯への助成
- 定期予防接種の実施
- 妊婦等を対象とした風疹予防接種への助成 (30年度～)
- 産婦健康診査事業 (30年度～)
- 未来を守るミルク支給事業 (30年度～)
- 子育て支援住宅の建設
 - ・29年度 6戸
 - ・30年度 8戸
- 市営住宅における子育て仕様住戸の整備
 - ・29年度 9戸
 - ・30年度 9戸
- 新婚・子育て世帯向け市営住宅支援事業
 - ・29年度 112戸
 - ・30年度 62戸



【基本政策No. 18】

保育士の人材育成に対する支援の充実

- 保育士・保育所支援センターの運営等
潜在保育士の再就職支援等を行う保育士・保育所支援センターを運営し、保育士確保対策の充実を図る。
 - ・保育士再就職支援コーディネーターによる就職先の提案、保育所等に勤務する保育士の相談等



【基本政策No. 20】

「男性の育児参加」ムーブメント推進会議の発足

- 鹿児島市イクボス推進会議の開催（29年度～）
仕事と生活を両立しやすい環境整備に取り組み、鹿児島市全体の気運醸成を図るための会議を開催する。
- 鹿児島市イクボス推進同盟の結成（29年11月）



【基本政策No. 22】

児童相談所の新設

- (29年度～)
- 児童相談所を設置している他都市の調査
- 今後のスケジュールについての検討
- 児童相談所の機能等の検討
- (30年度)
- 児童相談所の設置に関する検討委員会の設置
- 役割分担、人材確保にあたっての連携・協力について県との協議

【基本政策No. 23】

子ども食堂などの活動や子どもの学習に対する支援

- 子どもの生活に関するアンケート調査（29年度）
- 子どもの貧困対策講演会の開催（29年度～）
- 子ども食堂アドバイザー会議の開催（29・30年度）
- 子どもの貧困対策連絡会議（29年度～）
- 子ども食堂ボランティア行事用保険料補助金（30年度～）
- ひとり親家庭等ガイドブックの作成（30年度）
- 生活困窮世帯・ひとり親家庭等の子どもへの学習会の実施（毎週土曜日午後）
 - ・29年度 2箇所（中央地区、谷山地区）
 - ・30年度 3箇所（中央地区、谷山地区、吉野地区）



【基本政策No. 24】

就学援助費(新入学学用品費)の入学前支給の実現

- 就学援助事業の援助費目のうち、新小学1年生、新中学1年生の新入学学用品費の支給時期について、従来の入学後から入学前に変更を行う。（平成30年3月～）（29年度）
 - ・システム改修
 - ・保護者への周知
 - ・対象 新小学1年生1,203人、新中学1年生1,246人（30年度）
 - ・保護者への周知

【基本政策No. 54】

育児と介護の両立に対応した相談体制の充実

- 保育コーディネーターの配置
 - ・保育幼稚園課3人、谷山福祉部福祉課2人、伊敷福祉課1人、吉野福祉課1人
- 介護保険相談員の配置
 - ・介護保険課2人、谷山福祉部福祉課1人、伊敷福祉課1人、吉野福祉課1人



【基本政策No. 25】

婚活サポートによる結婚の希望実現

○出会い・ふれあい企業対抗運動会の開催

企業対抗運動会及び参加者交流会を開催し、結婚を希望する人たちに対して、一企業の枠を越えた出会いの場を提供するとともに、家族での参加も促すことで、子育て世代の交流を図る。

- ・29年度 9月24日
- ・30年度 9月29日



○出会いサポートイベントの開催（30年度～）

結婚を希望する男女に対して出会いの場を提供することを目的としたイベントを開催する。

（31年1月または2月開催予定）

○結婚相談所（マリーサポートかごしま）による相談、支援



○学生による挙式プロデュースの実施

学生が結婚や家庭を持つことの意義について理解を深めることができるよう、挙式のプロデュースを行い、感動や喜びを自身で体験することで、結婚に対する気運の醸成を図る

- ・29年度 2回（9月、2月）
- ・30年度 2回（8月、2月予定）



○大学生、新入社員等を対象としたライフデザインセミナー、ライフデザインシンポジウムの開催

【基本政策No. 17】

(3) “青少年からアクティブシニアまで” 次代の「まち」の担い手づくりにチャレンジ！

次世代を切り拓くふるさと教育の推進

○新・郷中教育推進事業

- ・29年度 小学校40校区で実施
- ・30年度 新たに小学校20校区で実施予定（10月～）



○人材育成プログラム「かごしま創志塾」の実施

- ・29年度参加者 24人（中学生、高校生）
- ・30年度参加者 30人（中学生、高校生）

○人材育成プログラム「ジュニア創志塾」の実施（30年度～）

- ・30年度参加者 40人（小学5・6年生）



○マンガ教材「徳の交わり」の活用

- ・市内全小学5年生へ配布（学習教材として活用）
- ・鶴岡市との交流交歓行事での活用

【基本政策No. 53】

「市内6大学+鹿児島市」連携会議の発足

（29年度）

- 鹿児島市大学連携ネットワーク会議の設置
- 鹿児島市大学連携学生シンポジウムの開催（30年度）
- まちづくり“未来の担い手”育成支援事業
- 若者未来会議の開催（12月2日予定）



【基本政策No. 70】

移住支援・プロモーションの推進

相談窓口の設置や首都圏等での移住関連イベントへの参加、PR動画・パンフレットを活用した本市の生活環境等の情報発信により、円滑な移住を支援する。

○移住相談室の設置（30年4月～）

○移住支援コーディネーターの配置（30年4月～）



○首都圏及び関西圏での移住関連イベントへの参加

○連携中枢都市圏4市（鹿児島市・日置市・いちき串木野市・始良市）での移住PRパンフレットの制作（29年度）

○連携中枢都市圏4市での移住関連イベントへの参加



【基本政策No. 71】

生涯活躍のまち（CCRC）構想の推進

大都市圏の中高齢者等が希望に応じて本市に移住し、健康で活動的な生活を送り、必要に応じて医療、介護を受けられる生涯活躍のまちづくりを推進するため、事業主体の公募・選定等を行い、官民が連携しながら取組を進める。（29年度）

○事業主体の公募・選定

- ・募集（29年9月～11月）
- ・説明会の開催（29年9月）
- ・事業主体の選定（30年1月）

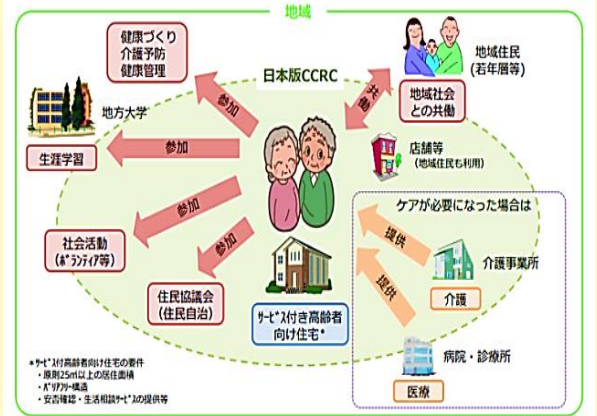
（30年度）

○事業計画（喜入地域）の策定・推進

○事業主体の公募・選定

- ・募集（30年8月～10月）
- ・説明会の開催（30年8月）

日本版CCRCにおける中高年齢者等の生活のイメージ



【基本政策No. 28】

3. 次代の「しごと」づくりにチャレンジ!

若い世代を中心に転出超過が続く中、本市には地域経済を支え、多くの若者、女性、高齢者等が誇りを持ち、安心して働ける環境づくりが必要です。

郷土で活躍し、輝きたいと願う皆さまの希望をかなえ、活力と働きがいを生み出していけるよう、魅力的で安定した、次代の「しごと」づくりにチャレンジします。

(1)「地元が一番」若者や女性、高齢者も活躍できる「しごとの場」づくりにチャレンジ!

若者の市外流出抑制に向けた産学官連携による推進体制の整備

○かごしまで働きたい若者応援会議の開催

(29年度)

- ・ 第1回会議 29年7月27日
- ・ 第2回会議 29年11月30日

(30年度)

- ・ 第1回会議 30年11月 (予定)
- ・ 第2回会議 31年3月 (予定)

【基本政策No. 42】

若者や女性の就業機会の拡大と活躍促進

○働きたい女性のためのツアー型職場見学会の開催

(29年度)

- ・ 開催回数 8回
- ・ 参加者数 38人

(30年度)

- ・ 開催回数 8回 (予定)

○働きたいママの就活応援講座の開催

(29年度)

- ・ 開催回数 4回
- ・ 参加者数 36人

(30年度)

- ・ 開催回数 5回 (予定)

○しごと情報ポータルサイトの構築 (29年10月公開)

○合同企業説明会の開催

(29年度)

- ・ 開催日 1月13日
- ・ 参加者数 102人

(30年度)

- ・ 開催日 1月14日 (予定)



【基本政策No. 43】

事業所のワーク・ライフ・バランス推進の取組支援

- ワーク・ライフ・バランス取組事例リーフレットの発行
- 人事・労務管理担当者向けセミナーの実施
- 中小企業勤労者福祉サービスセンターの運営費等への助成
- 市内事業所への無料のアドバイザー派遣



【基本政策No. 44】

企業立地の戦略的な推進

- 企業訪問活動、PR活動
- 鹿児島県企業誘致推進協議会への参画
- 日本立地センターの行う事業への参加
- 企業立地促進補助金の交付
 - ・ 29年度 13件 ・ 30年度 2件 ※9月末現在
- 連携中枢都市圏4市における新規雇用者要件の緩和
- 企業立地アンケート (健康・環境分野及びコールセンター等) の実施 (30年度)
- 立地協定
 - ・ 29年度 5件
 - ・ 30年度 2件 ※9月末現在

【基本政策No. 45】

新規就農者の確保・育成

- 農業青年クラブの活動に対する助成
- 認定農業者等の担い手の確保・育成
 - ・ 29年度 167人 ・ 30年度 170人
- 地域営農システムの推進
- 遊休農業機械等の有効活用
- 情報発信、相談所の開設
- チャレンジファーマー育成モデル事業の実施
- 技術の習得
 - ・ 農業体験講座
 - ・ 市民農業塾
 - ・ 基礎研修
- 施設・機械等の整備費への助成
- 農業次世代人材投資資金の交付
 - ・ 29年度 16人
 - ・ 30年度 15人 ※9月末現在
- 新規就農里親制度の実施
 - ・ 29年度 3人
 - ・ 30年度 1人 ※9月末現在



【基本政策No. 51】

「生活・就労支援センターかごしま」を活用した元気な高齢者の就業支援の促進

- 生活・就労支援センターかごしまの運営
- ・29年度 高齢者の相談件数：1,262件
- ・30年度 高齢者の相談件数：616件
- ※9月末現在

【基本政策No. 26】

女性・学生・高齢者の起業・ベンチャーの支援体制の充実

- 女性「さつまおごじょ起業応援のつどい」の開催



- 学生「未来起業家応援セミナー」の開催
- シニア「セカンドステージ起業チャレンジセミナー」の開催

【基本政策No. 50】

男女共同参画社会の推進

- 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言への市長の賛同（30年度）
- 女性活躍アドバイザーの配置（29年度～）
- 女性活躍推進記念講演会&パネルディスカッションの開催（29年度）
- 女性活躍推進のための経営者・管理職の意識改革プログラムの開催（30年度）
- 女性活躍応援講師派遣
- 働く女性のためのトークカフェの開催



- デートDV講演会の開催
- 配偶者暴力相談支援センターの運営
- 男女共同参画審議会の開催
- 男女共同参画啓発パンフレットの作成（29年度）
- 男性を対象とした講座の開催

【基本政策No. 59】

(2) “鹿児島発・日本初”を生み出す産業の創出にチャレンジ！

ヘルスケアビジネスなど新事業・新産業創出の支援

- 新産業創出研究会の開催
- 新産業創出研究会部会の開催
 - ・健康部会
 - ・新事業展開部会
- 産業振興アドバイザーの配置
- ヘルスケアビジネス分野の専門家による個別相談会の開催（29年度）
- ヘルスケアビジネス・アクセラレーションプログラムの開催（30年度）



- 大学研究者との少人数制グループディスカッション（29年度）
- 少人数制産学マッチングイベントの開催（30年度）
- 新産業創出支援事業補助金の交付
 - ・29年度 5社（新製品・サービス創出事業）
 - ・30年度 5社（新製品・サービス創出事業）（予定）
 - 2社（ヘルスケアサービス実証事業）（予定）

【基本政策No. 46】

デザインなどの「クリエイティブ産業」の育成支援

- かごしまデザインアワードの開催



- クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー及びアワード関連セミナーの開催
- クリエイターズオーディション（東京、鹿児島）の開催
- クリエイティブ人材誘致事業
 - ・首都圏でのU I Jターンイベントの開催
 - ・お試し移住イベントの開催
 - ・移住補助金公募

【基本政策No. 47】

インキュベーション(創業支援)施設の機能強化

- クリエイティブ産業創出拠点整備・運営
ソフトプラザかごしまをクリエイティブ産業創出拠点施設として整備し、施設の基本的機能に沿った支援策を行う。※31年2月供用開始予定
 - ・入居用施設入居室：全24室
 - ・シェアオフィス：全6ブース
 - ・セミナー、マッチングイベント等の開催
 - ・コミュニティ形成（ワークショップ等）
 - ・クリエイターの作品展示会、施設WE Bサイト等による情報発信
- ソーホーかごしまの管理・運営
 - ・29年度 21室入居
 - ・30年度 21室入居
 - ※9月末現在



【基本政策No. 48】

にぎわい創出やリノベーション(機能の再生)など魅力向上に取り組む商店街の支援

- 創業者テナントマッチング事業（30年度～）
本市主催のセミナー等を修了した者の中心市街地における創業を促すとともに、空き店舗の活用を図るため、新規開業に要する店舗整備費の一部を補助する。
- リノベーションまちづくりシンポジウムの開催
- リノベーションスクールの開催
空き店舗等の再生を担う人材を育成するため、リノベーションスクールを開催する。



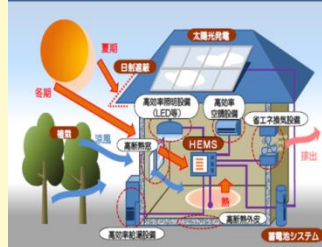
- 頑張る商店街への助成
商店街等が独自のアイデアや創意工夫をいかし、商店街の活性化を図るための事業に対して助成する。
 - ・29年度 36団体
 - ・30年度 27団体 ※9月末現在



【基本政策No. 49】

水素を含む再生可能エネルギーや省エネルギー技術の利用拡大・普及促進

- 住宅用太陽光発電システム設置者への助成
 - ・個人住宅（29年度 361件 30年度 332件）
 - ・共同住宅・環境管理事業所（29年度 13件 30年度 3件）
- HEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）設置者への助成
 - ・29年度 369件 ・30年度 339件
- リチウムイオン蓄電池設置者への助成
 - ・29年度 67件 ・30年度 215件
- 家庭用燃料電池設置者への助成
 - ・29年度 31件
 - ・30年度 30件 ※9月末現在



- 屋根貸し事業者による出前授業の実施
- 谷山支所のLED化（29年度）
- 市有施設LED化指針（仮称）の策定（30年度）

【基本政策No. 35】

木質バイオマス熱など地域資源を生かしたクリーンエネルギーの導入促進

- 再生可能エネルギー熱のモデル的導入促進事業（30年度）
地域資源である温泉熱を有効活用するため、温泉熱を熱源として給湯などに利用するシステムの公共施設へのモデル的導入に向けた可能性調査を行う。
- 木質バイオマス熱導入促進事業（29年度）
木質バイオマス熱導入促進研究会の開催（30年度）
木質バイオマス熱導入支援セミナーの開催

【基本政策No. 36】

農林水産物を活用した6次産業化の推進

- 本市の農林水産物を活用した6次産業化に関する研修会を行うとともに、農林水産物の販売活動などを支援する。
- 6次産業化に関する研修会の開催
 - ・29年度 3回 ・30年度 2回 ※9月末現在
- 販売促進活動費助成
 - ・29年度 5件 ・30年度 2件 ※9月末現在
- 先進地視察研修活動費助成
 - ・29年度 1件 ・30年度 1件（予定）
- パッケージ試作等新商品開発に関する経費助成
 - ・29年度 2件 ・30年度 4件（予定）

【基本政策No. 52】